

考えが変わると行動も変わる。

今年4月に開園したこども園とNPO法人を立ち上げて活動している
八峰町観光協会の紹介です。

んだすな

2016
6月号

発行
北部市民活動
サポートセンター
〒017-0842
秋田県大館市馬喰町48-1
(旧正札竹村馬喰町入口)
TEL 0186-49-8553
FAX 0186-49-8589
休館日 毎週木曜日

放課後等デイサービス事業所 尚生 (しょうき) こども園

能代市のNPO法人「尚生ふくし園」理事長である藤田貴子さんが、この4月に障害児のためのデイサービス事業所を開園しました。対象は小学生から高校生まで。藤田さんやスタッフが利用者を学校などで迎え、帰りは自宅まで送り届けます。外出できない方の所に出向く事もあるそうです。「尚生ふくし園」開園のきっかけは次男尚樹さんが自閉症であったことと、納得した療育のためにと離職をして気づいたことです。ふと周囲を見渡すと障害児と家族が見当たらず、障害児がこの地域で生き生きと暮らせるために何かしたいとの思いでした。NPO法人の立ち上げ中に、尚樹さんとの別れを迎えました。当初は「何のために生きているのか？」と自問自答を繰り返していましたが周りの支えと時間が経つにつれ「生かされている自分は何をするべきか」と変化し、9か月後にNPO法人となりました。今年、合同会社 尚生「こども園」を開園しました。障害児が地域でいろいろな思い出づくりができるようにと積極的に出かけをしています。前日も伝統文化に触れて欲しいと「国登録有形文化財 能代市旧料亭 金勇」の見学をしました。子供たちの笑顔もキラキラと輝いていてとても楽しかったと話していました。

合同会社 尚生 〒016-0845 能代市通町9-55
電話 0185-74-6101 FAX 0185-74-6017

NPO法人 八峰町観光協会

平成19年2月に発足した八峰町観光協会は、民間の力を取り入れ幅広く事業計画を立て自立し活動するために、平成28年4月より特定非営利活動法人となりました。管理・運営しているポンポコ山公園パークセンターの賑わいのための各種イベント(ラベンダー刈取り体験等)企画が目白押しです。また既存の観光ツアーではなく、八峰町の魅力あるツアーの企画実施のために新事業として、旅行の仕組みを知り参加者が安心して参加することの出来るツアーを創るために観光人材育成セミナーを開催をしています。(次回は6月27日開催です)

一時的な観光客の増加では周囲がさびれてしまいます。持続的、広域的にリピーターが増えていくための取り組みを維持することが大切です。当たり前すぎて誰もが気づかなかった地元の良さを再認識し、その土地ならではの貴重な自然の恵みや生きる知恵が地域の教育にまで役立つようになればと考えています。かつての北前船のような広範囲な繋がりを手本とし、自然を守りながら新しい文化や情報の交流により、そこに住む様々な人達がみな輝くために観光事業が役立つようになりたいとの願いがあります。

広域観光拠点としての活動

八峰町観光協会は7年前より県の境を越えた3町(鱈ヶ沢町、深浦町、八峰町)と連携し、ルート101観光連絡協議会を結成して各種イベントを開催しています。漁師町ならではの「漁網」を引いての熱い戦いの国盗り網引き合戦も毎年ニュースでお馴染みです。



キラリ*八峰
Hta_{x2}
Happou tourism association
八峰町観光協会
〒018-2509
秋田県山本郡八峰町峰浜
沼田字ホンコ谷地57-2
TEL0185-76-4100
FAX0185-7603248

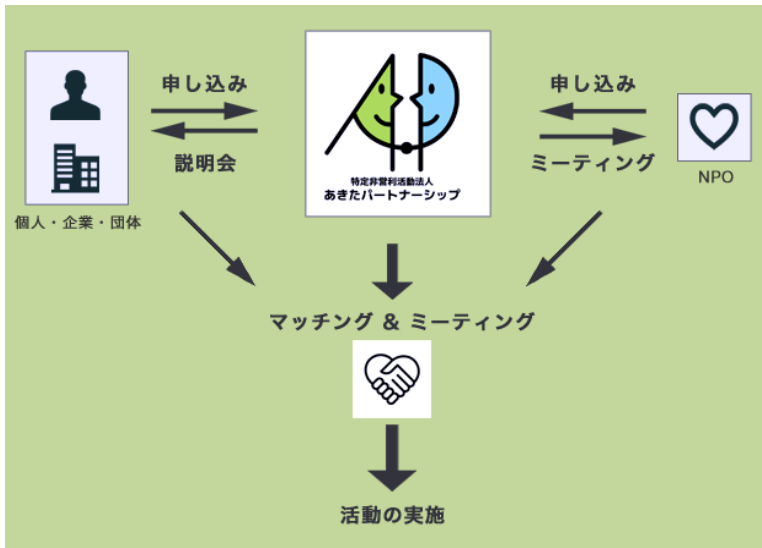
7月9日、五能線全線開業80周年記念事業の年に、地域おこし団体が連携して出来た「もりあげねっと(能×山)」とタイアップして海岸線のクリーンアップを行います。

あなたもプロボノをはじめませんか

プロボノとは、自らの職業を通じて培ったスキルや知識を生かして社会貢献するボランティア活動です。

※プロボノは「pro bono publico」=“公共善のために”（ラテン語）の略です。

「プロボノ 秋田」は、現在シニア層のプロボノ活動を進めています。秋田県のNPOなどには、専門的なアドバイスがあればワンランク活動を高めることができる、運営を安定させることができるという可能性のある団体が多くみられます。



「プロボノ 秋田」は、スキルを持った専門家のボランティア活動を促進しています。

プロボノ希望者の人財バンクに登録して下さい。

また、プロボノを求めているNPO等の団体も登録して下さい。

プロボノ活動の紹介

秋田市立中央図書館明德館を拠点に、市民の読書推進のために活動する明德館こんわ会が、“手にとってもらえるリーフレット”をめざし、プロボノの外部からの視点を取り入れ作成しました。

メンバーは3人、メディアリテラシー専門家、コピーライター、デザイナーです。

こんわ会の趣旨、活動、要望や、その後どんな案内パンフレットなら人の目を引くか、どんなキャッチフレーズなら分かり易いかなどを話し合いの基にデザイナーが原案を作りました。

その他の活動例

- 学生や社会人の視点を取り入れたスグッチファンドホームページ改修
- 秋田県はつらつシニア発掘事業
- NPO法人秋田県就労 生活自立サポートセンターの活動
- NPOまちづくりトライ・アングルが、相続対策、遺産分割、遺言書などについて、税理士、司法書士、不動産コンサルタント等による無料相談会を実施しました。

PROBONO AKITAのホームページより転載

問合せ **特定非営利活動法人 あきたパートナーシップ**

〒010-1403 秋田県秋田市上北手荒巻字塚切24-2「遊学舎」内

TEL...018-829-5801 FAX...018-829-5803

検索 **PROBONO AKITA**

2016年度 募集 子供の未来応援基金によるNPO支援（未来応援ネットワーク事業） 子どもの貧困対策のための事業

<交付対象団体>

1. 公益法人（公益社団法人又は公益財団法人）
2. 一般法人（一般社団法人又は一般財団法人）
3. NPO法人（特定非営利活動法人）
4. その他ボランティア団体、町内会など非営利かつ公益に資する活動を行う法人又は任意団体

<助成金額> 上限金額：500万

<応募期限> 2016年6月27日(月)～同年7月29日(金)

<応募方法> 詳しくはウェブサイトより申請ガイド等をご覧ください。

http://www.nippon-foundation.or.jp/what/grant_application/programs/children_future/

<問合せ先>

事業全般について：内閣府 子供の貧困対策推進室 TEL03-5253-2111（内線38222, 38218）

申請手続きについて：未来応援ネットワーク事業 申請事務センター（日本財団内、9時～17時）

TEL 03-6435-5752

イベント、活動情報など掲載記事も募集しています。お気軽に連絡ください。